

(様式第3号)

パブリックコメント（意見公募）手続による意見募集の結果公表

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について、次のとおり公表します。
ご協力に感謝申し上げます。

【意見募集の集計結果】

1	案 件 名	千歳市財政標準化計画（案）	
2	意見募集期間	平成 21 年 10 月 1 日（木）～ 平成 21 年 10 月 30 日（金）	
3	意見の件数（提出者数）	5 件（5 人）	
4	意見の取扱い （対応内容の分類）	案を修正するもの	件
		既に案に盛り込んでいるもの	件
		今後の参考とするもの	1 件
		意見として伺ったもの（案件に直接関係がない内容）	4 件
5	意見の受け取り方法	電子メール	2 人
		郵送	1 人
		ファクシミリ	人
		意見箱	2 人
		直接持参	人

【市民意見等の概要とそれに対する市の考え方】

	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
1	<p>財政健全化対策については、他の自治体の財政の脆弱化が報じられている中で、歳出削減の努力が見受けられ良好なバランスを保っていると思う。</p> <p>今回の標準化計画案については、計画倒れとなることにならないように徹底して頂きたいのととも、将来に希望がもてるような千歳市にしていきたい。</p> <p>しかし、高齢化に伴い医療費の高騰を身近に感じており、持病の腰部痛（医師判断）のため鍼灸・マッサージ助成券により通院治療を行っていたが、助成の廃止に伴い高額な自己負担となったことから通院を断念している。</p> <p>このような状況を鑑み、市民の健康と市の医療財政節減のため、鍼灸・マッサージ治療を保険適用されるよう前向きに取り組んでいただきたい。</p>	1	<p>分類～ 今後の参考とするもの</p> <p>本計画案は、財政健全化対策によって改善された財政収支バランスを維持し、黒字決算を継続すること、また、地方債の残高を計画的に縮減し将来負担の軽減化を進め、一定の基金残高の確保を図るものです。</p> <p>現状の当市の財政状況では、国の政権交代などによる制度改正や税などの歳入に大きく変動が生じた場合は、計画案にも影響することとなりますが、可能な限り財政収支バランスの維持に努め、計画案の目標であります地方債残高の縮減や一定の基金残高の確保を着実に進めることによって、安定した行政サービスの提供を実現することができるよう、強固で持続可能な財政基盤の確立を目指します。</p> <p>また、はり・きゅう・マッサージの助成事業については、受益者負担をお願いすることとして、財政健全化対策の取組の中で段階的に縮減、廃止としたところですが、はり・きゅう・マッサージについては、その方の症状に応じて医師が医療行為としての治療の必要性を判断し、保険が適用されることとされております。</p>